

# 中型トラックの制動装置(エアチューブ、ケーブル)のリコールについて

平成23年3月24日

## リコール届出番号 2726

平成23年3月24日、UDトラックス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくご願ひ申し上げます。  
対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

### 1. 不具合の状況

再生制御式DPFを搭載した車両において、排気管付近に配策されたブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルが、高温になる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エアチューブやケーブルが溶損し、制動力の低下、駐車ブレーキの作動不良及び変速機の操作性不良となることがある。

### 2. 改善の内容

全車両、ブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルを対策品と交換します。

### 3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している小型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

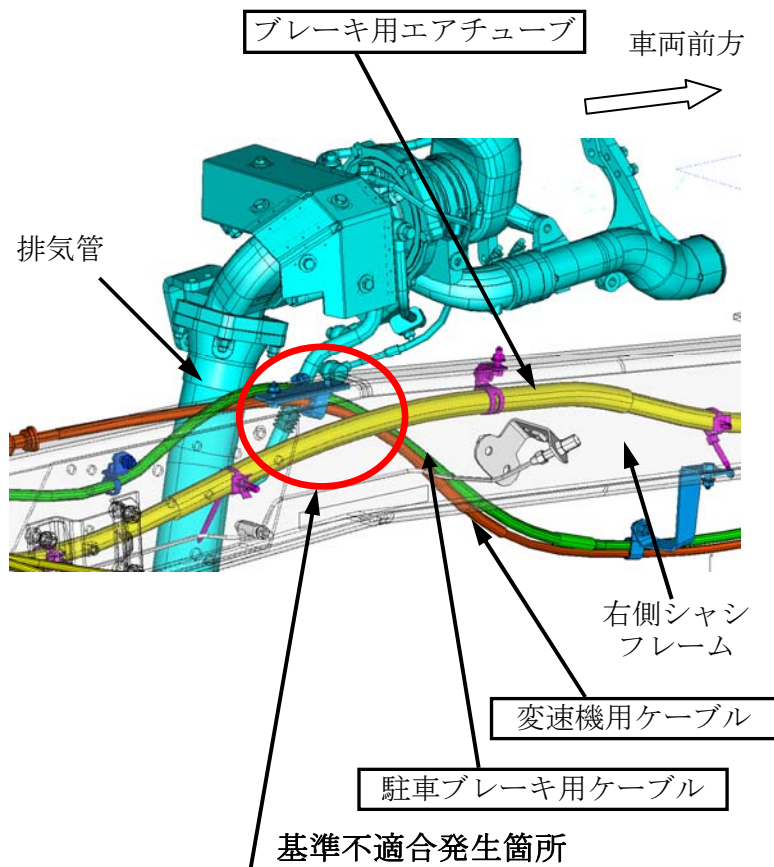
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の	リコール対象車の台数	備考
ニッサン ディーゼル	PB-LK36A	コンドル	LK36A-00013～LK36A-10274 平成16年 8月 9日～平成18年 9月27日	88	
	PB-MK36A		MK36A-00011～MK36A-14603 平成16年 2月 2日～平成18年10月 2日	3,542	
	PB-MK36B		MK36B-00006～MK36B-10391 平成16年 7月13日～平成18年 9月28日	323	
	(計 3型式)	(計 1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成16年 2月 2日～平成18年10月 2日	(計 3,953台)	

(備考) 本届出は、平成21年7月9日に届け出たリコール「届出番号2349」の対策が不十分であったため再度対策を実施するとともに、対象範囲を見直し、対象台数を追加するものである。

#### <ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

# 改善箇所説明図



再生制御式DPFを搭載した車両において、排気管付近に配索されたブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルが、高温になる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エアチューブやケーブルが溶損し、制動力の低下、駐車ブレーキの作動不良及び変速機の操作性不良となることがある。

## 改善の内容

全車両、ブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルを対策品と交換する。

注:  内は交換部品を示す。

識別: ターボ下方の当該ブレーキ用エアチューブの固定用クランプに、白色ペイントを塗布する。